

# 2021年度クォリファイイングトーナメントサードステージ 競技およびコロナ対策等のお知らせ

## ● 競技に関するお知らせ

距離測定器： 2021年度QTでは、すべてのステージ・すべての会場で距離測定器が使用できます。  
※高低差の測定はできません。

- クラブと球： a.適合ドライバーヘッドリスト  
ローカルルールひな型 G-1を適用します。
- b.溝とパンチマークの仕様  
ローカルルールひな型 G-2を適用します。
- c.球 (1) 適合球リスト  
ローカルルールひな型 G-3を適用します。
- (2) ワンボールルール  
ローカルルールひな型 G-4を適用します。

---

## ● 新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ

2021年度QTは、原則としてJGTOトーナメント新型コロナウイルス感染症対策マニュアルに基づき、下記の内容に則して開催されます。よくご理解のうえ、遵守してください。

日頃より感染症予防の行動をとり、会場においても「密」を避けるなど、各自で予防への意識をもっていただきますようお願いいたします。

特記事項などはQTホームページ <http://www.jgto-qt.jp/> にアップしてお知らせいたします。

### JGTO新型コロナウイルス感染症対策特別トーナメント規程について

JGTO新型コロナウイルス感染症対策特別トーナメント規程のうち、以下の内容を適用します。

#### 第2条 (JGTOトーナメントへの出場)

選手は、次の各号に定める事項に従わなくてはならない。

- ① 外務省から渡航中止勧告が出ている地域や国への訪問歴が、出場しようとするJGTOトーナメントの指定練習日初日から起算して14日以内にある場合、原則として当該JGTOトーナメントへ出場できない。
- ② JGTOトーナメントの指定練習日初日から起算して**7日以内**においては、JGTOの指示に従い検温及び行動記録を義務とし、会場到着時にそれらの記録をJGTOに問診票にて提出するものとする。  
**→同封の問診票を、会場到着時に提出してください。**
- ③ 出場する大会の期間中においては、練習又は競技の前に、その都度、JGTO及び大会が指定する場所で検温及び体調検査を受けなければならない。
- ④ 大会期間中のJGTO及び大会による検温及び体調検査を拒否した場合、及びJGTOの指示に従わない場合、本戦の競技に出場できないものとする。
- ⑤ 大会期間中の2回の検温で37.5℃以上の発熱が確認された場合、医療アドバイザーの指示に従い、競技出場可否を決定する。
- ⑥ プロアマ競技、前夜祭その他のイベントが開催される場合には、その都度、JGTOの指示に従うものとする。
- ⑦ 体調異常が確認された場合はJGTOに報告し、その指示に従うものとする。
- ⑧ JGTOは各トーナメント開催前にJGTOが指定するPCR検査等の検査を、出場する選手全員に要請することがある。JGTOの要請によるPCR検査等を受けなかった選手並びにPCR検査の結果、陽性反応が出た選手及び濃厚接触者と判断された選手は当該トーナメントに出場できないものとする。  
できないものとする。

→最初の会場到着時に抗原検査を実施します。詳細は後述します。

- ⑨ トーナメントへの復帰基準はJGTO新型コロナウイルス感染症対策特別トーナメント規程に準じる。
- ⑩ 選手が感染者の濃厚接触者と判定された場合、14日間の自主隔離を要請される。濃厚接触者と判断された場合、PCR検査等が陰性であっても、隔離期間は短縮されず、保健所の指示に従わなければならない。

## 帯同キャディについて

帯同キャディの希望者は同封の申込書に記入の上

FAX (03-3583-7383) またはメール (qt\_jgto@jgto.jp) にてお申込みください。

各会場の申込の締め切りはレジストレーション時ですが、

キャディ準備の都合上、できるだけ早くお申込みください。

帯同キャディの方にも抗原検査（費用はJGTOにて負担）と検温、問診票の提出を実施します。

※新型コロナウイルス予防のため、帯同キャディの方へのロッカーの貸し出しは行いません。

## プレー形態について

各会場プレー形態、帯同キャディ・セルフプレーの可否は以下の通りです。

- ① 成田ヒルズカントリークラブ 共用のハウスキャディ（帯同キャディ可・セルフ不可）  
※メタルスパイクの使用は禁止です
- ② ザ・ロイヤル ゴルフクラブ 共用のハウスキャディ（帯同キャディ可・セルフ不可）  
※メタルスパイクの使用は禁止です
- ③ JFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部 共用のハウスキャディ（帯同キャディ可・セルフ不可）

## 抗原検査について

各会場、月曜日にゴルフ場に到着した際（クラブハウス入場前）に抗原検査を行います。

検査結果が判明するまでに15～25分程度かかりますので、時間に余裕をもって来場してください。

同時に事前問診票、個人情報の収集・活用同意書（いずれも同封のもの）の回収を行います。

帯同キャディ、通訳の方も選手同様の対応になります（費用はJGTOが負担します）。

## 来場、クラブハウス等での注意事項

- i 選手、帯同キャディ、通訳に限りゴルフ場への入場を認めます。  
ファミリー、コーチ、トレーナー、マネジャーなどのゴルフ場への入場はできません。  
※送迎が必要な選手の、クラブハウス玄関までの送迎車両の乗り入れは許可します。  
帯同キャディ、通訳の方も、選手同様の感染予防対策を適用します（抗原検査、過去7日間の体温・行動履歴・問診票、同意書の提出、毎日の検温・問診票の提出、マスクの着用など）。
- ii クラブハウス内ではマスクの着用は必須となります（マスクは各自で手配）。  
プレー中はマスクの携帯をお願いします。
- iii ロッカールーム内での飲食・ストレッチ行為等は禁止します。ストレッチ会場が設定できる場合は、会場にて掲示でご案内いたします。
- iv 来場時のプレーヤー着用のドレスコードは適用しません。ゴルフウェア、ゴルフシューズでの来場を認めます。

## 同封書類

帯同キャディ申込書

過去7日間の体温・行動履歴・問診票

個人情報の収集・活用同意書